

賀川豊彦先生の思い出

無職 村田 百子94(埼玉県上尾市)

先ごろ本紙の記事に「賀川豊彦」という文字を見つけた。忘れていた記憶が突然浮かびあがった。

私の郷里は信州の飯田。交通の不便な土地である。こんな地方に、有名なキリスト教の社会運動家、賀川豊彦先生が講演に来る。生意気盛りの私はなんとして

な体でつりズボン、ワイシャツの袖をまくりあげた手にはバケツを提げている。

「これが有名なキリスト教の先生?」。しかし、先生の話は面白く、たしか「科学と宗教」という題だったと思う。歩きながら、バケツの墨汁から太い筆で白紙に書いてゆく。したたる墨汁が生き物のようにみえた。この年になっても講演が好きなのは、賀川先生のおかげと感謝している。